

レクリエーション かながわ

スコール

(S C O L E)

発行日 平成11年10月20日
 発行 神奈川県レクリエーション協会
 編集 広報・情報委員会
 事務局 〒221-0855
 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1
 神奈川県スポーツ会館内
 電話 (045) 320-2430
 FAX (045) 320-0640

心豊かに遊びをあそぶ



◎レクリエーション運動の誕生

アメリカでは一八八五年にシカゴで砂場づくり運動が始まりました。これは、子どもたちの健全育成を目的とした遊び場作りで自主的な市民運動でした。

イギリスでは一八四四年に青少年育成を目的としたYMCA運動が行われていました。19世紀末から20世紀初頭にはドイツのワンダーフォーゲル運動やユース・ホステル運動など世界的に活動が広がっていきました。

日本では一九三八年に日本厚生協会が設立されましたが、戦争のため中断、一九四八年名称を日本レクリエーション協会として現在に至ります。

◎日本のレクリエーションが

時代とともに移り変わった様子

☆戦後復興期

フォークダンス・ゲーム・ソングを中心に生きる喜びを提供

☆高度成長期

企業の福利厚生施設の充実を目指した職場レクリエーションの普及

☆オイルショック以降

ニースポーツやウォークラリーなどを通じて高齢者の健康づくりや地域づくりに寄与

☆80年代以降

増加する余暇時間や定年後の生活を支援するための人材養成と市民参加型イベント事業の開発

日本レクリエーション協会資料抜粋

第53回

全国

レクリエーション大会開催

平成11年
9月3日～5日

奈良県・橿原市・大和高田市・桜井市

全国レクリエーション大会は、歴史あふれる奈良の橿原市を中心に開催。第一日は市民と創るレクリエーションを主題の開会式。

開会式では橿原市レク協会の会員による古代衣裳での大会旗の入場は、まさに歴史の町の風情。会場は喝采で湧いた地元伝わる獅子舞や、奈良県警察音楽隊、音声館の児童によるわらべうた、保育園5歳児による太鼓の演奏と続き、民踊連盟の皆さんによる橿原音頭が華やかさを添えていた。

大会二日目、三日目は、レクリエ



ーションを通して、多くの人々がより生き生きと生活するための課題として、「総合型地域スポーツクラブの実現に向けて」「熟年層の生き方発見」「生涯スポーツの推進」「あそび場を通じた市民参加づくり」などの研究フォーラムが開催された。

また、種目別交流大会は日本民謡ほか8種目。特別行事として「お楽しみフェスタかしはら」協賛事業の「歩け歩け」など、いずれの会場も大盛況であった。



地元奈良県をはじめ北海道から沖縄まで、約二五、〇〇〇名の参加者で盛会裡に大会終了。それぞれの参加者が地元での活動への取り組みを確認し合う参考となる実践の多い大会だった。来年の全国大会は群馬県前橋市と近辺で開催されます。

私とレクの出会いは13年前、座間市レク協会発足と同時に、何も分らないままたずさわわり、2年間レクスクールに通い、インストラクターの資格を取得しました。余り勉強の得意でない私にとっては、ながいながい2年間でしたが、養成講座で学んだことを生かし、高齢者の方や同世代の人達と、私の特技である踊りを指導しながら仲間づくりに力を入れ、生きがいになりました。

毎日、忙しいですが充実した日々を送っています。
レクとの出会いに感謝！
座間レク協会 立山 圭子

私とレクとの出会い

私にとってのレクとは、人と人との交流により、「感動を覚えることだろう」と思います。
私とティーボールとの出会いは、5年前になります。「いつでも、どこでも、だれでも」のキーワードに魅了され、小学生から高齢者、障害のある方々まで、対象を幅広く講習会や大会を開催しております。
ティースタンドに置いたボールを思いっきりバットで遠くへ飛ばす、そして、全力で走る、単純なスポーツですが、レク活動にはぴったりではないでしょうか。
日本ティーボール協会神奈川県連盟 頼住 通夫

地域の文庫に参加したのが、きっかけですね。子ども達と何かできないかと、県子どもリダー講習会「パネルシアター」を受講。魅せられて工作、ゲームなどたくさん受けました。子ども会、自治会など地域活動を長くやったお陰で今は地区センターのお楽しみ会のお手伝いや区の助成を受けて、「つくる会」では、牛乳パックや折り紙など使って遊べる工作をして10年になりました。

継続は力なりをモットーに、自然観察、ネイチャーゲームと幅を広げいつもどうやったらもっと楽しくなるかと、取り組んでいます。

横浜市レク協会 長久保 真理

私が県レク協会と馴染みになったのは、イベントを依頼されたことです。協会の方々と知りあい、県レク協会に加盟したく事務局へ伺ったことが、きっかけでした。
(池端理事長に何かとお世話になりました。)
ニュースポーツとしてマスコミに取り上げられ、多くの体験教室を開催する様になりました。
礼儀作法、ストレス解除、運動不足等健康管理には最適なうえ、レジャー的内容も含まれている若者男女に向くスポーツです。
スポーツチャンバラ協会 田村 勝家

「平成11年度」(6/21～9/8)
 《委員会の具体的な活動状況》
 ※②～⑥委員会開催日

【総務委員会】 ③6/25、④8/26

★「表彰規程案」についての検討

★「旅費規程」について

★総務委員会の役割―再チェック

【財務委員会】 ③8/3

★「正会員」「賛助会員」のより積極的な応募方法について検討

★「収入」(財源確保)について

- 一、物販販売 二、フリーマーケット
- 三、募金活動………についての検討

【企画委員会】 ③6/25、④7/27

★県レク協会「新規事業の開発」について(市民サービス型事業)

- ・企画、・組織、・予算、・人集
- めのための広報活動等について

【広報・情報委員会】

④7/16、⑤8/10、⑥8/31

★地域記者の役割について

★「スコール40号」の編集

【指導者養成委員会】 ②7/19

★レク・スクールの運営について

(最終日 9/25)

★インストラクター養成カリキュラムの改訂について(平成14年度)

【研修委員会】

③6/23、④7/29、⑤9/1

★公認指導者に対してのフォロー・アップ研修について(宿泊研修)

※予定 平成12年2月中旬

- ・かながわ女性センター
- ・年内に開催要項発送

【サポート委員会】

★未組織地区へのサポート

県西・県北地区への具体的な働きかけについて

《賛助会員》

「神奈川県レク協会規約」
 第2章(会員の種類)
 第5条 ③この協会の事業に賛同し年会費を納入した団体および個人

【団体】

- 一、「甘利明」事務所
- 二、若木建築設計登記測量事務所
- 三、秦野市レクリエーション協会
- 四、神奈川県ハイコロジ推進協議会
- 五、(株)神奈川警備保障
- 六、グッティ生涯レクリエーション研究会

【個人】

- 一、波多野 勇造(座間市)
- 二、永井 彰(座間市)
- 三、藤本 司郎(横須賀市)

△平成11年10月3日現在▽

よろこびを広げよう！ 神奈川県インドアカ協会



インドアカはいつでも、だれでも、どこでもできるレクリエーションスポーツとして普及されてきました。一九八〇年日本インドアカ協会が設立され、会員制度、審判員制度を設けた大きな発展を遂げました。神奈川県インドアカ協会は一九九三年県下にインドアカ活動の拠点としてつくられその特徴はインドアカクラブチームの育成や大会開催等を行っています。



活動に最適ですが、その特徴は準備が簡単に行ける。45グラムのインドアカボールはどこでも持って行くことができ、少しの準備で体育館や外で楽しみながら身体を十分に動かすことができる健康スポーツです。

◎狭い場所です。

4本の羽根によってスピードや飛距離が緩和され、飛行が滑らかなになります。インドアカは、丸いボールと違い、転がっていかないから練習も効果的に出来ます。

◎ルールも技術も簡単。

ルールも分かりやすく、初心者でも定期的に練習することにより、技術が上達し、より大きな楽しみが得られます。本年3月には、第6回神奈川県インドアカ大会を茅ヶ崎市総合体育館で、95チームが参加して女子・男子・混合・シニア女子・シニア混合の種目別優勝決定戦を行いました。



第53回全国レクリエーション大会 日レク会長表彰

おめでと

(社)横浜市レク協会
相川 健

「表彰のお話を聞いたとき、諸先輩を差し置いてという気持ちもありました。」

そして表彰を受けた今、レクリエーション運動の推進の為に頑張りねばと思っております。レクリエーションには、仕事の関係で入ってあつという間の35年間でした。」

横浜市レク創設者でもある相川さんは受賞のお喜びを謙虚に話されておりました。細かいやさしい瞳が21世紀の県レクの発展へ向け、希望に溢れていました。60歳後半に見えない程お若くお元気。県フォークダンス連盟



高橋 慎一
「レクリエーションとは皆と楽しむものだと思ひ活動を始めて45年間ずーと思ひ続けておりました。表彰されてとて

も光栄なことだと思っております。

レクリエーション、イコールフォークダンスの時代があり、青少年の余暇対策におおいに活用されました。思えば全国レク大会神奈川県開催の昭和34年は県立音楽堂、昭和53年には県民ホールで、その都度協力してまいりました。これからも楽しいフォークダンスを通して皆さんとレク活動の推進に努めていきたいです。」

ソフトなお人柄で慕われている高橋さんは、受賞の翌日、大会会場で赤いコスチュームの女性と華麗に踊ら

れている高橋さんは、受賞の翌日、大会会場で赤いコスチュームの女性と華麗に踊ら

飛田 奈加子
「この度、皆様のご厚意で晴れがましい賞を頂きました事民踊連盟の全員の代表として受賞したこと、嬉しく感謝しております。全員の賞です。これからも皆と力を合わせて楽しく頑張りたいと思ひます。」

飛田さん
「ご幼少の頃の日本舞踊から40数年間踊り一筋の飛田さんは、何気ない身のこなしに優雅さが佇ずんでおられました。会場に駆け付け受賞の喜びを共にされた10人のお仲間

KANAGAWA スポーツ レクリエーション大会

西湘地区大会 8月22日(日)

会場 県立西湘地区体育センター

小田原市立富士見小学校

種目 ターゲット・バードゴルフ

ペタンク・3B体操

インディアカ

去りゆく夏を惜しむかのような猛暑の中、競技に参加したファミリーと中高年二三五〇名の笑い声の弾ける楽しい大会でした。

湘南大会 9月12日(日)

会場 藤沢市秋葉台文化体育館

種目 民踊・フォークダンス

レクリエーション卓球

老若男女二八五〇名の参加。メインアリーナで開会式後、レッツダンスで全員楽しく踊り、体育館ではレク卓球を体験。秋とは言えぬ暑い暑い一日を楽しく過ごしました。



県央地区大会

会場 県立県央地区体育センター

種目 グランドゴルフ・ウォークラリー・バウンドテニス・輪投げ・ティールボール他

敬老の日、秋空の下9種目に二五〇名の参加者で開催された。時々雨の歓迎もあったものの、老いも若きも暑さをぶっとばすごとく歓声を上げる。輪投げに夢中の元青年。ひも遊びは子供達に大人気。スポーツチャ

ンバラは私も体験。あつと言う間に面を取られ惨敗。魚つり「魚いないよ」「あっーピカチュウがいる」と幼児。体験3つで土鍋・まな板・バッグと景品ゲットのスタンプリー。笑顔 ふれあい ゆとりの大会でした。(県央地区取材 地域記者 辰口)

編集後記

今年の夏、山北町玄倉川キャンプ事故がありました。いろいろな考え方がありますが、私たち指導者に野外活動の基本を再検討するよう教訓を与えてくれた気がします。

さて、天高くスポーツの秋の真ん中「いつでも どこでも だれでも」の合い言葉で、秋の一日を楽しみたい。

スコール40号をお届けします。如何でしょう。ご感想、ご意見をお寄せ下さい。(Y・Y)